

青少研ほっとスペース

～ 子どもの「やりたい!」を引き出し、見守り、支えます ～

県立青少年研修センター

「他の児童と一緒に教室に戻り、帰りの会まで参加できたんです!」という嬉しい報告があり、職員一同ほっと一安心しました。

事業の概要

本センターでは令和2年度から、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に、自然豊かで開放的な環境を最大限に生かし、気分転換や体を動かす場を提供しながら、体験活動や人との関わりを通して、自己を見つめる機会を提供することを目的に、「青少研ほっとスペース」を開設しています。

期待される効果

- (1) 不登校及び不登校傾向にある児童生徒に家から出て活動する機会を提供し、自分で考えた活動に取り組みせることで気力や体力の充実を図るとともに、自己肯定感を味わわせることができます。
- (2) 他の参加者や職員との関わりの中で、自分のよさに気づき、他者とのつながりを感じる機会を通して、自己有用感を高めることができます。
- (3) 施設を開放することで、家以外の居場所の一つとして位置付けることができます。



活動について

【場 所】 県立青少年研修センター

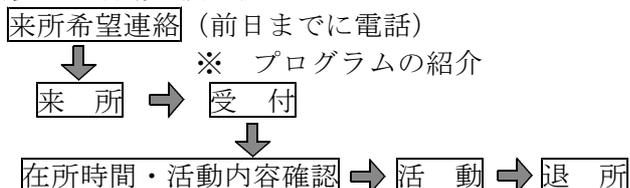
【実施日】 毎週水曜日 午前9時～午後5時
対応時間は要相談（休所日は除く）

【対 象】 小学生及び中学生

【活動内容の例】

- 自然の中で体を動かす
(ボランティア活動、スポーツ他)
 - 植物を育てる
(苗づくり、花・野菜づくり)
 - 読書をする
(センター図書もしくは持参の本) 等
- ※ 担当研修主事と話し合い、決定します。

【参加・活動の流れ】



事業の実施例 (令和3年7月中旬：晴天)

- ・ 小学生と保護者の2人で来所
- ・ 令和2年度から利用あり
- ・ センター職員2人が対応

10:00	入所・受付 (検温・健康観察)
10:05	あいさつ・オリエンテーション (職員紹介・施設や活動の説明) 活動内容協議・確認
10:10	イチゴ、ヒマワリの苗の観察 ※ 二か月前の来所時に定植したもの
10:20	休息 (水分補給等)
10:30	活動「グラウンドゴルフ、卓球」
11:50	振り返り
12:00	あいさつ・退所

【活動の様子】

「イチゴ、ヒマワリの苗の観察」では、前回観察した時との変化に気づき、生長を実感しているようでした。ヒマワリに蕾ができてきていること等、様々なことに気付くことができました。

卓球は今回が二回目でしたが、すぐにコツをつかみ、ラリーを数回続けられるようになりました。「次も卓球がしたい。」と感想を語っていました。また、保護者もリラックスした雰囲気です、児童の頑張りを嬉しそうに話していました。



おわりに

本事業は、子どもの現状を打開するきっかけ作りを行い、子どもを「Hot!」にし、保護者には『ほっ』と。」できる場を提供できるよう展開しています。

大自然の中で思いっきり活動するもよし。クラフト活動でものづくりに没頭するもよし。子どもの「やりたい!」をサポートし、達成感・成就感を味わわせながら、少しずつ自己肯定感・自己有用感を高めていきます。

お気軽にお問い合わせください。

問合せ

県立青少年研修センター

住 所：鹿児島市宮之浦町4226-1

電 話：099-294-2111

メール：ytcken@pref.kagoshima.lg.jp



【センター URL】